



かみかわ町

# 議会だより

No. 79

令和7年  
9月1日発行

この町は あなたが住む町 つくる町 神川町議会

令和7年

6月

定例会

6名の議員が一般質問を行う。…………… P.2~

議会傍聴をしてみよう!…………… P.7

議会委員会活動報告…………… P.8

## 議会の傍聴について

第5回定例会は9月

**3** 日(水) [午前9時~ 一般質問] から

**17** 日(水) [午前9時~ 質疑・討論・採決等]  
を予定しています。

感染症等の発生が確認された場合は、議会の傍聴人数を制限する場合がありますので、ご了承ください。



表紙の写真 御岳山から見た神川町

📷 撮影 フォーカス友の会 高柳 昭男さん

表紙シリーズ 町内の風景写真

かみかわ町議会だよりはユニバーサルデザインフォントを使用しています。



# 町政を問う ～ 一般質問 ～

どの質問に興味がありますか？

P.5	P.5	P.4	P.4	P.3	P.3	P.3	P.3	P.3
渡瀬小学校の跡地利用	デマンド交通	スクールバス運行	貸出用ラジコン操作の草刈機の導入があるか	神川町小中一貫校の計画と神泉小学校の統廃合	介護事業所の職員確保への支援策	感染症予防接種	「手作り弁当の日」は中止に	不登校について

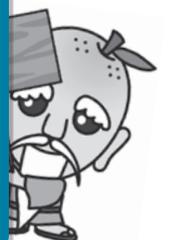
## 定例会の概要

令和7年第4回神川町議会定例会は、6月4日から13日の会期で開かれ、町政に対する「一般質問（※1）」の他、町長及び議会から提案された令和7年度一般会計及び特別会計補正予算2件をはじめ、条例改正3件、工事請負契約等の計15件の案件が審議され、原案どおり可決・同意・承認されました。

### 「一般質問」とは（※1）

議員が町の施策、将来展望等の説明を町長などに求め、適切な町政運営を行っているかチェックするものです。

一般質問の全文は、議会事務局の会議録で閲覧することができます。また、町ホームページの神川町議会からも閲覧できます。



# 一般質問



川浦 雅子 議員

## Q 不登校について

### 学校を変えたい

公教育のあるべき姿は何か、子どもの心と命への関心はあるか、学習活動中心の不登校支援や、学校そのものが子供に合っているのかなど伺う。

## A 教育長答弁

不登校は、子供からの大切なサインと受け止めている。多様な学びの保障にゆえ、競争に偏らない教育環境作りを進めており、町の教育の特徴となる学び合いの取組みを推進していく。

## Q 「手作り弁当の日」は中止に

### 学校給食の在り方について

物価高騰や米不足、保護者の就労状況、高温多湿期の長期化等の要因もあり、中止する考えはあるか伺う。

## A 教育長答弁

「手作り弁当の日」は食育学習や食に関する感謝を目的とし、「おにぎりの日」は子どもが災害時におにぎりが作れるよう設けている。温暖化の対応など様々な意見を整理し、今後、学校給食運営委員会を検討していく。

## Q 感染症予防接種について

### 重症化を防ぐ

高齢者等新型コロナウイルス感染症予防接種の自己負担額軽減の取組みがあるか伺う。

## A 町長答弁

7年度は、これに対する国補助金がなくなる。そこで、町が感染症対策に持ち出す費用も考慮し、郡市の関係機関や医師会と協議をしている。加えて、他の定期接種の自己負担との均衡も考え調整していく。



新井 太一 議員

## Q 介護事業所の職員確保への支援策

### 町独自の支援を！

高齢化社会において、介護を担う人材不足が大きな問題となっているなか、町内介護事業所への介護職員確保に向けた町独自の支援策が必要と考える。また、介護報酬引下げ改定等の影響から、在宅介護を担う訪問介護事業者支援も喫緊の課題となるが、町の考えを伺う。

## A 町長答弁

人材確保対策は、埼玉県で実施する介護資格取得に係る補助金制度や、県内各地での介護魅力PR隊の活動情報などを含め、若い世代に介護の魅力が伝わるよう、SNS等を活用した情報発信も含め検討する。訪問介護事業所についても国や県の行っている支援制度を周知し、連携を図っていく。

## Q 神川町小中一貫校の計画と神泉小学校の統廃合

### 町内小学校の今後とは？

小中学校の在り方には多くの課題がある。学校へ通えない児童がいることも事実であり、学びの多様性が求められている。誰一人取り残さず、質の高い学びの場に向けて8年後にどのような様な小中一貫校を作る計画なのか伺う。また神泉小学校の複式を解消する施策を打ち出さないのであれば、3年後の統廃合を1年早め、令和9年4月1日の青柳小学校への統合が望ましいと考えるが、町の考えを伺う。

## A 町長答弁

令和15年に神川中学校の場所に小学校の統合を目指している。具体案は現在検討中だが、将来を見据えた神川町の学びの場としてしっかりと協議を重ねていく。神泉小学校の統廃合の時期については、令和10年4月とホームページでも公表しているが、急激な児童数の減少や、複式学級対応職員が見つかりにくい問題など、様々な問題に配慮しながら統廃合の時期を検討していく。



柴崎 愛子 議員

**Q** 貸出用ラジコン操作の草刈機の導入があるか

美しい神川町を保つために

近年夏場の暑さは厳しく、通路や道路脇の繁茂した草の刈り払いは、町が委託するシルバー人材センター等の仕事として大きな負担と考える。

また、遊休農地から歩道や道路側に倒れる高く伸びた草もあちこちに見られる現状から、5年、10年先を考えたときに、美しい神川町とはとても言えない状況になると予想される。地域の方の力も借りないと、町の対応だけでは管理しきれないと考えるが、町民への貸出しも考慮に入れた、ラジコン操作の草刈機の導入の考えがあるか伺う。

**A** 町長答弁

現在町内の遊休農地は年々増加しており、雑草の管理などが行き届かず、通行に支障が出ている箇所もある。

ラジコン操作の草刈り機は、遠隔操作が可能であり、草刈り機から離れた安全な場所から操作が行え、草刈り作業の負担軽減には十分貢献出来ると考えているが、地域への貸し出しは操作に慣れるまでに時間がかかることや、操作ミスによる事故の危険性があり、安全面等への配慮が必要と考える。

現在町で貸出している乗用の草刈り機と自走式ハンマーナイフモアの有効活用を図り、現時点では、ラジコン草刈り機の導入は考えていない。



堀川 光宣 議員

**Q** スクールバス運行について

神泉小学校への対応は！

令和7年度より、青柳・渡瀬小学校の統合に伴いスクールバスが運行されている。

今回、統合の対象にならなかった神泉小に通う児童及び保護者から、以下の要望があった場合の対応について伺う。

- ・ 町内において、学区外の小学校を選択し通学することは可能か。
- ・ また、その場合スクールバスの利用はできるか。

現在、神泉小では、令和8年、9年に各2名の新入生入学が予定されている、将来の小学校統合を見据え、「大勢の友達と学びたい」「1年生から青柳小に通いたい」と希望する場合、家庭での選択肢が広がるかかえらるが、町の考えを伺う。

**A** 教育長答弁

神泉小の児童が町内の別の小学校に通うことが可能か、また、その場合に渡瀬小に発着しているスクールバスに乗ることは可能かの2点について、町の教育委員会では児童生徒が安全に通学できるように通学区域に関する規則を設けており、原則その地域に住んでいる子供は地域の学校に通っている。また、スクールバス利用については、現行のバスは渡瀬小の廃校に伴い、渡瀬小の児童を青柳小まで運ぶ目的で運行しているため、神泉小まで延伸して運行することは考えていない。

なお、新1年生で青柳小に先に入りたいと要望する家庭もあり、それは、保護者の送迎になるが、統合に向けての特別な理由がある場合には、現時点においても、1人青柳小学校で受け入れている。原則的には地域の小学校へ通ってもらう事としている。





神川町デマンド交通  
「なっちゃん号」

**Q 周知・利用促進について**  
令和7年1月に実証実験が始まったデマンド交通について、

- ①周知方法
- ②利用促進の取組
- ③利用開始後の住民からの要望
- ④今後の対応方針

この4つの観点で町の考えを伺う。



剣持 真菜美 議員

**A 町長答弁**

①令和6年度は町内21か所で説明会を開催。「コスモスまつり」でも説明会と会員申込みを実施。その他、会員申込書の毎戸配布やホームページ掲載を行い周知に努めている。

②4月に水辺公園でのイベントにあわせて説明会を開催。今後も様々なイベントを定期的に開催し、利用促進を図る。

③神泉地区における停留所の追加設置や、近隣市町への乗り入れ、また既存の停留所看板を分かりやすくしてほしい等の要望がある。

④町としては、利便性向上に繋げるため、他市町のデマンド交通と乗継ぎの検討や、高齢者の方から登録の手続が大変だというご意見もあるため、今後機会を設けて申込み手続の案内を強化していく。



出典：日本版MaaSの推進(国土交通省)より



福島 康弘 議員

**Q 渡瀬小学校の跡地利用**

**地域おこし協力隊との連携強化**  
議会活動の中で、廃校を生かした様々な事例を視察してきたが、地域おこし協力隊との連携を一つの提案として考えた。地域おこし協力隊の役割は、地域の問題解決や活性化の活動に携わることであり、住民の交流促進やデジタル化等の生活支援という点において、渡瀬小学校の跡地利用でも非常に大きな効果が期待できるのではないかと。

**A 町長答弁**

現在町では、梨農家の後継者として、1名の地域おこし協力隊が着任しているが、梨農家に限らず、観光や町のPR等への活用を検討している。

また、渡瀬小学校の跡地利用については、おかえり集学校に業務委託し、暫定的な運営を考えている。今後、運営を継続しながら、住民の要望も踏まえ、様々な活用可能性を視野に入れ、地域おこし協力隊との連携も検討していく。



## 6月定例会議案一覧及び審議結果（条例、予算関係）

議案名等と主な内容	審議結果
神川町選挙長等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行う。	○
神川町集会施設条例の一部を改正する条例 「手津久集会所」の用途廃止に伴い、所要の改正を行う。	○
神川町における高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な特定公園施設の設置の基準に関する条例の一部を改正する条例 関係政令の一部改正に伴い、所要の改正を行う。	○
令和7年度神川町一般会計補正予算（第1号） 国の物価高騰対策給付金支給事業等、歳入歳出各6,260万4千円を増額し、補正後の歳入歳出総額を、70億6,060万4千円とする。	○
令和7年度神川町下水道事業会計補正予算（第1号） 人事異動に伴う職員給与費287万4千円を増額を行う。	○
工事請負契約の締結について 神川町立幼稚園大規模改修工事について、契約を締結する。	○
物品購入契約の締結について 神川町宮バス車両購入について、契約を締結する。	○
物品購入契約の締結について 学校施設学習者用タブレット端末更新について、契約を締結する。	○
物品購入契約の締結について 給食センター設置のスチームコンベクションオープンの購入について、契約を締結する。	○
令和6年度神川町一般会計繰越明許費繰越計算書について 令和6年度分計算書について地方自治法施行令により報告する。	○

※【審議結果】○全員賛成（可決） △賛成多数（可決） ×賛成少数（否決）

## 6月定例会議案一覧及び審議結果（陳情、決議関係）

議案名等と主な内容	審議結果
町道2102号線、約150m舗装化の件 総務経済常任委員会は「全会一致」で採択し、本会議も採択となる。	○
町道2243号線、約75m舗装化の件 総務経済常任委員会は「全会一致」で採択し、本会議も採択となる。	○
道路舗装要望について 総務経済常任委員会は「全会一致」で採択し、本会議も採択となる。	○
神川町非核平和都市宣言の決議求める陳情 総務経済常任委員会は「全会一致」で採択し、本会議も採択となる。	△
平和都市宣言に関する決議【P7参照】 恒久平和の実現に向けて、平和都市宣言に関する決議を行う。	△

※【審議結果】○全員賛成（可決） △賛成多数（可決） ×賛成少数（否決）

## 各議員の賛否の状況（全員賛成の議案等を除く）

議案名等と各議員の賛否 賛成：○ 反対：×	剣持真菜美	新井太一	四方田繁男	福島康弘	川浦雅子	野口弘吉	坂本貴佳	堀川光宣	赤羽奈保子	柴崎愛子	審議結果
神川町非核平和都市宣言の決議求める陳情	○	○	○	○	×	○	○	○	-	○	可決
平和都市宣言に関する決議【P7参照】	○	○	○	○	×	○	○	○	-	○	可決

○賛成 ×反対 - 赤羽奈保子議長（議事進行）は採決に加わりません。

## 決 議

### 「平和都市宣言」に関する決議

神川町議会は、戦後80年を迎え平和への思いを新たに、次に掲げる宣言を決議しました。  
“世界の恒久平和実現は、人類共通の願いです。戦争を経験したわが国は、世界で唯一の核被爆国として、戦争や紛争がいかに愚かで悲惨なものであるかを、世界の人々に訴えていかなければなりません。しかしながら、今なおこの地球上では戦争やテロリズム等により多くの尊い命が奪われています。

平和を希求する私たち神川町議会は、伝統と文化に恵まれたこの郷土が永久に栄えることを願い、恒久平和を基本理念として未来永劫に継承するため、戦後80年にあたり「平和都市」であることを宣言するとともに、神川町が平和都市宣言をすることを切望する。”

## 傍聴をしてみよう!



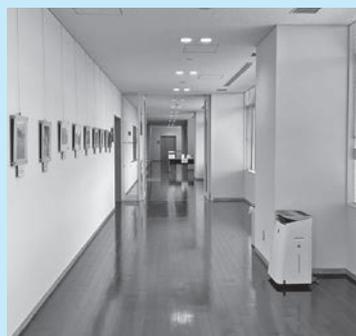
車椅子席も  
あります!  
(※)



議場は  
こんなところだよ!



4 お好きなお席へどうぞ!



2 3階に着いて  
まっすぐ進むと

3

「受付」で氏名等  
を記入し、資料を  
受け取ったら



1 役場庁舎に入り  
エレベーター  
又は階段で3階へ



どなたでも、  
お気軽にお越しください!



(※)なお、議会の様子は1階の町民ホールにあるテレビでも見る事ができます。  
(※)また、傍聴席の入退場は自由に出来ますので、途中からでも可能です。

## 議 会 活 動 報 告

### 総務経済常任委員会



令和7年6月5日（木）総務経済常任委員会を開催し、執行部から建設課職員の出席を求め、現地では陳情者立合いのもと、熊野堂、中新里地内の「町道の舗装についての陳情3件」を慎重に審査しました。執行部からは、町全体の優先順位を考え検討したい。との説明があり、採決の結果採択といたしました。また、「神川町非核平和都市宣言の決議求める陳情」について、陳情者の出席を求め審査しました。恒久平和の実現を今後も訴え続けるため採択といたしました。

### 文教厚生常任委員会協議会

令和7年6月9日（月）、執行部から学務課の出席を求め、文教厚生常任委員会の協議会が開催されました。議題については、

- (1)神川中学校のステップアップルームの活用状況
  - (2)部活動の現状（外部指導員確保対策や入部状況）について
  - (3)学校での暑さ対策の効果と課題
- 以上の3点について協議しました。

議会としては、子どもたちの学びや、教育環境がより良くなるよう、現場の課題を丁寧に把握し、今後も子どもを取巻く諸問題に継続的な提言を行っていきます。



スマホで議会！

スマホでQRコードを読み込むと「町HPから神川町議会のページ」が閲覧できます。

12月定例会は、12月4日（木）から開催予定です。



#### 編集後記

6月より新体制の「議会だより編集委員会」スタートです。

神川町議会がどのような活動をして、定例議会ではどんな審議がされているのか、また、常任委員会の協議内容などを、住民の皆様に分かりやすくお伝えできるよう取り組んでいます。

議会に興味が出てきた！となるような情報発信を強化していきたいと思えます。ご一読いただき、お気づきの点はご意見をお願いします。

（新井太一）

#### 議会だより編集委員会

- ・委員長 新井 太一
  - ・副委員長 剣持真菜美
  - ・編集委員 野口 弘吉 福島 康弘
- 赤羽奈保子

